



幕別町忠類子育て 支援センターだより



子育て支援センター
(忠類保育所内)
Tel 8-2659



令和6年9月30日

9月ですが、暑い日が続きましたね。このところ気温差が大きくなり朝晩が冷え込むようになりました。体調を崩しやすい時期です。0.1.2歳児は体温調整が苦手です。脱ぎ着しやすい上着などで調整し半そでと長袖をうまく使いわけ今月も元気に過ごしていきましょう。

9月18日 ひよこ会(おはなしの小箱)

今回は3家庭が遊びに来てくれました。竹田さんの持つ指人形に興味深げに見ていました。大きな紙芝居を見て、わらべ歌遊びを楽しみました。『ことり ことり』や『てのひらぼつつんこ』など、親子で触れ合い笑顔を見せていました。



9月25日 ひよこ会(ボールプールで遊ぼう)

今回は、2家庭が遊びに来てくれました。ボールプールに入りボールの感触や刺激、カラフルな色を視覚に入れて嫌がらず楽しんでいました。



わたしはどこ
でしょう。



10月のひよこ会

10月16日(水)
午前10:00~午前11:00
内容:触れ合い遊び

幕別町のホームページに掲載しています



保育所行事予定

10月2日(水) 避難訓練
10月3日(木) 内科健診
10月9日(水) 誕生会
10月17日(木) 食育の日

10を横にすると、まゆと目に見えるので、10月10日は「目の保護デー」。子どもの目を守るには感染症やケガだけではなく「見え方」にも注意が必要です。

○小さな子どもは見る力も育ちざかり○

0歳 視力 0.01 →人の表情を見せることで視覚や脳の発達も進みます。

1歳 視力 0.2→立体に見る力・動く物を見る力など急速に発達します。

5歳 視力 1.0→大人と同じ視覚を身につけます。



見る力を育てるために、重要なことは、両目同時に網膜に鮮明な像が映ることです。ピントの合った像の情報が送られないと視力が発達しないのです。

○メディアなどで動画を長く見ていませんか○

子どもたちの裸眼視力 1:0 未満の割合増加に歯止めがかかりません。その多くが近視によるものと考えられます。教育のDX化が加速するなかで、子どもたちの目の健康を守らなければなりません。新型コロナウイルス感染症が私たちの生活様式を変容させる一方で室内の快適なネット環境が提供されデジタル端末が日常的に活用でき「おうち時間」の増加が原因の1つです。

成長するにつれて視聴時間は長くなりがちです。特に「乳幼児」がメディアを長時間視聴することが言語発達や社会性の遅れに繋がります。

メディアを使い始めてからでは当たり前になってしまうので、乳幼児期から保護者が正しい使い方を知り、与え方を考えておくといでしょう。

